

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 1歳 未満	ウエスト症候 群 結節性硬化症 (なし)	0.0050mg/ kg 16日間	<b>水痘</b>	
				投与開始日	點頭てんかんに対しACTH療法（本剤）開始。
				投与4日目	軽度の機嫌不良が発現。経過観察。
				投与15日目	著しい機嫌不良，不眠が発現。経過観察。
				投与16日目 (投与中止日)	本剤投与中止。
				中止1日後 (発現日)	発疹出現，血液検査値の異常が発現。 重症水痘や薬疹の可能性を考慮し，アシクロビル，ガンマ グロブリンの投与を開始するとともに，バルプロ酸ナトリ ウム，ゾニサミドの投与を中止。
				中止2日後	血液検査値の悪化，DIC，出血性ショック，呼吸不全が 発現。輸血，人工呼吸管理を開始。
				中止8日後	末梢血のPCR分析を実施したところ，水痘帯状疱疹ウイル ス（VZV）DNA陽性。
中止15日後	多臓器不全にて死亡。				
併用薬：バルプロ酸ナトリウム，ゾニサミド					